

HeartCore extension 利用マニュアル

November 2016 Ver1.0

改訂履歴

改訂履歴		
	改訂日	改訂内容
初版	2016 年 11 月	新規作成

目次

1. 本文書の目的	- 4 -
1.1. 目的.....	- 4 -
2. 機能概要	- 4 -
2.1. 概要.....	- 4 -
2.2. extension 一覧.....	- 4 -
3. 利用方法	- 5 -
3.1. hello.jsp.....	- 5 -
3.2. breadcrumbs.jsp	- 5 -
3.3. calculate.jsp	- 8 -
3.4. calender.jsp	- 9 -
3.5. dayscalender.jsp.....	- 12 -
3.6. date.jsp.....	- 13 -
3.7. menu.jsp.....	- 14 -
3.8. rssChannel.jsp	- 16 -
3.9. user.jsp	- 20 -
3.10. redirect.jsp	- 23 -
3.11. scheduled.jsp.....	- 23 -
3.12. sitemap.jsp.....	- 25 -
3.13. referral.jsp	- 27 -
3.14. database.jsp	- 27 -
4. 制限事項について	- 28 -

1. 本文書の目的

1.1. 目的

本文書は、HeartCore の extension 機能を説明した文書となります。

本文書を参照することで、該当機能の一通りの操作を行うことができることを目的としております。

なお、本文書では主だった extension の利用方法を説明しております。より詳しい内容につきましては、「ウェブサイト開発者ガイド」または「関数リファレンスガイド」をご確認下さい。

2. 機能概要

2.1. 概要

extension 機能は、コンテンツ内で特殊コードを使用し定義することで、その extension を実行し、生成された出力内容は定義した箇所に表示される機能となります。

HeartCore Web コンテンツ管理システムには、すぐに利用可能な様々な extension が含まれております。これらは、そのまま利用、または特定の要件を満たすようカスタマイズすることが可能です。

2.2. extension 一覧

extension は、webadmin/extension 直下に jsp ファイルとして保存されております。

本書では、以下の extension について紹介します。

No.	ファイル名	説明
1	hello.jsp	パラメータにて指定した文字列が出力されます。サンプルとしてご利用下さい。
2	breadcrumbs.jsp	動的なパンくずリストが出力されます。
3	calculate.jsp	計算結果が出力されます。
4	calender.jsp	月ごとのカレンダーが出力されます。
5	dayscalender.jsp	週表示の無い月ごとのカレンダーが出力されます。
6	date.jsp	指定した時刻が様々なフォーマットで出力されます。
7	menu.jsp	動的なメニューが表示されます。
8	rssChannel.jsp	RSS 配信等で使用します。
9	user.jsp	ユーザ情報が出力されます。
10	redirect.jsp	リダイレクトの制御で使用します。
11	scheduled.jsp	コンテンツの公開予約で使用します。
12	sitemap.jsp	サイトマップが自動で生成されます。
13	referral.jsp	リファラー機能（LPO 機能）が使用できます。
14	database.jsp	データベース内容を出力します。（外部連携機能）

3. 利用方法

3.1. hello.jsp

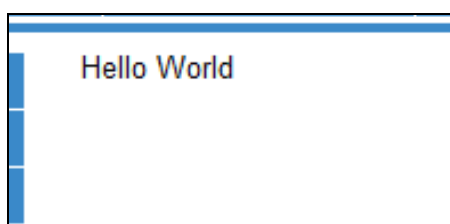
@@@ extension:hello(World)@@@

「hello」という extension によって生成された出力内容が表示されます。「World」がパラメータとして、extension 「hello」に渡されています。

【記述例】



【プレビュー画面】



3.2. breadcrumbs.jsp

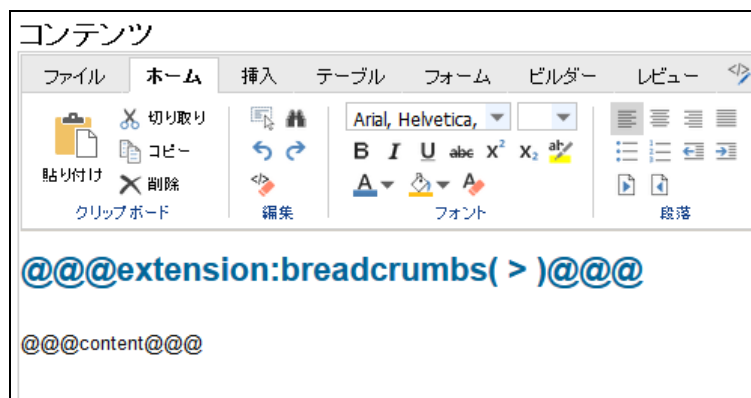
動的なパンくずリストが表示されます。なお、パンくずリストの表示には各コンテンツの「関連コンテンツ」の設定が必要です。

@@@extension:breadcrumbs(SEPARATOR)@@@

SEPARATOR : 区切り文字

以下の例では、テンプレートに extension を記述しています。

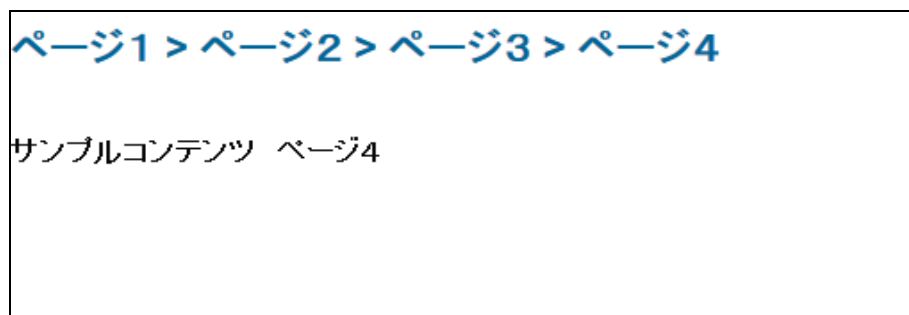
【記述例 テンプレート】



【記述例 コンテンツ】



【プレビュー画面】



パンくずリストでは、「ページアップ」のコンテンツ関係を利用してパンくずリストが生成されます。
上記例の「ページ4」コンテンツの関連コンテンツの設定は以下のようになります。

変更履歴	プライマリ コンテンツ	プレゼン テーション	追加 コンテンツ	メタ情報	アドバンス スクリプト	コンテンツ カテゴリ	コンテンツ バージョン	アクセス制限	関連 コンテンツ	コンテンツ の依存関係	アクセス 解析
関連コンテンツ コンテンツと、他のコンテンツ、ページ／構成要素との関連											
ページトップ ページ1 選択											
ページアップ ページ3 選択											
前のページ 選択											
次のページ 選択											
最初のページ ページ4 選択											
最後のページ ページ4 選択											

■ ページトップ

このコンテンツに対し最高レベルのスタートページを定義します

■ ページアップ

このコンテンツよりも高いレベルにあるコンテンツを定義します

■ 前のページ

このコンテンツと関連する前に続くコンテンツを定義します

■ 次のページ

このコンテンツと関連する次に続くコンテンツを定義します

■ 最初のページ

このコンテンツの水準内で連続する最初のコンテンツを定義します

■ 最後のページ

このコンテンツの水準内で連続する最後のコンテンツを定義します

3.3. calculate.jsp

パラメータに指定した数式の計算結果が出力されます。

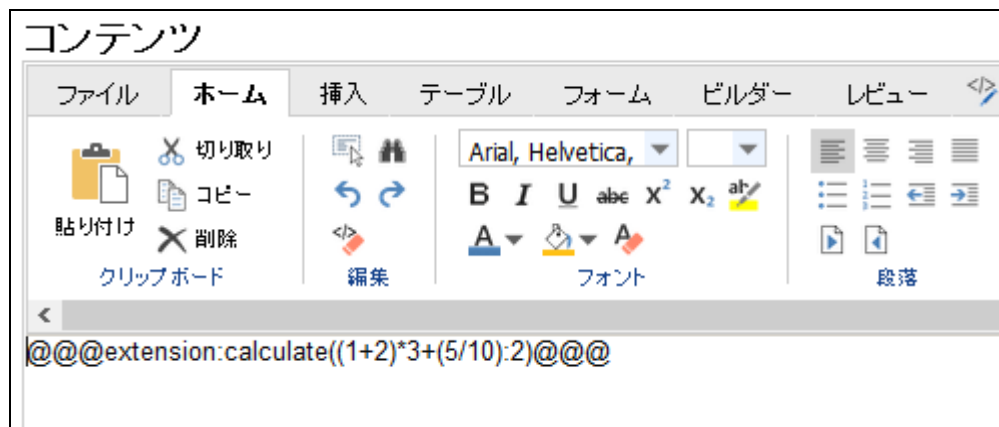
@@@extension:calculate(EXPRESSION:DECIMALS)@@@

EXPRESSION : 数式 (利用可能な演算子、定数は下表をご確認ください)

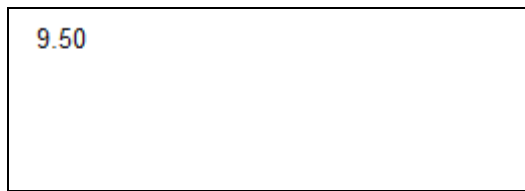
DECIMALS : 小数点以下桁数

No.	演算子、定数	説明
1	+, -, *, /	四則演算子
2	%	率
3	^	累乗・指数
4	sin(数字), cos(数字), tan(数字)	三角関数
5	sqrt(数字)	平方根
6	days(開始日,終了日)	開始日から終了日までの日数 「yyyy-mm-dd」形式
7	hours(開始時間,終了時間)	開始時間から終了時間までの時間 「yyyy-mm-dd HH:MM」形式 切り上げられた整数の時間を出力させる場合、開始時間の前に「+」を付与して下さい 切捨てられた整数の時間を出力させる場合、開始時間の前に「-」を付与して下さい
8	E	2.718281828459045
9	PI	3.141592653589793
10	RANDOM	0～1 間のランダムな少数の数

【記述例】



【プレビュー画面】



3.4. calender.jsp

個々の日付がコンテンツページやコンテンツデータベースのデータにリンクされた、月ごとのカレンダーが表示されます。

@@@extension:calendar(date=DATE:id=ID:ATTRIBUTE:LIST)@@@

DATE:###date### | -1 | +1 | +2 | ...

ID: カレンダーのリンクがリンクするページの ID

ATTRIBUTE: 日付属性 (created | published | updated など)

LIST: コンテンツリストもしくはコンテンツデータベースリスト

@@@extension:calendar(date=DATE:id=ID:STARTATTRIBUTE-ENDATTRIBUTE-DISPLAYATTRIBUTE:LIST)@@@

STARTATTRIBUTE: 日付属性

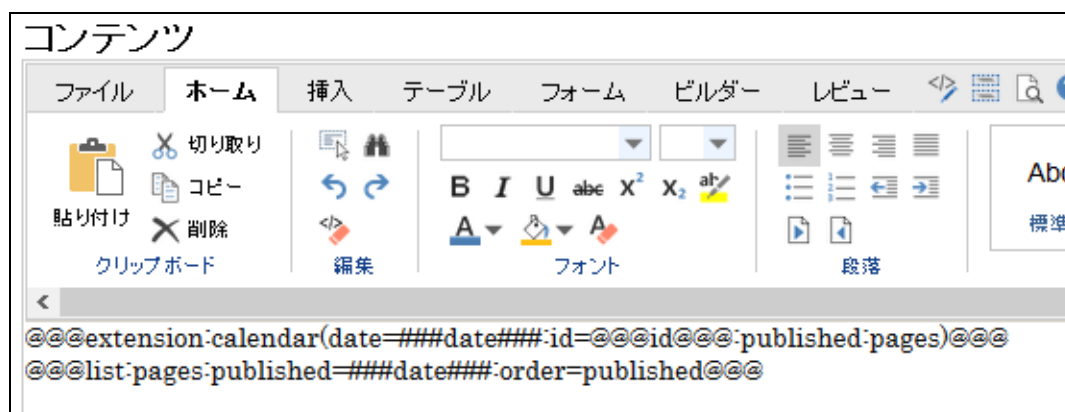
ENDATTRIBUTE: 日付属性

DISPLAYATTRIBUTE: どのような属性でも

本機能を用いて、カレンダーとカレンダーから選択した日に公開されたページの一覧を表示するようなコンテンツページを作成することが可能です。

@@@extension:calendar(date=###date###:id=@@@id@@@:published:pages)@@@

【記述例】



【プレビュー画面】

11月 2016							
Week	M	T	W	T	F	S	S
45	-	1	2	3	4	5	6
46	7	8	9	10	11	12	13
47	14	15	16	17	18	19	20
48	21	22	23	24	25	26	27
49	28	29	30	-	-	-	-
<< 10 2016				12 2016 >>			

sample002

Description of sample002

sample001

Description of sample001

content003

Description of content3

content002

Description of content2

content001

Description of content1

コンテンツデータベースを利用して以下のようなカレンダーを生成することも可能です。

@@@extension:calendar(date=###date###:id=102:From-To:Title:database=Events)@@@

【コンテンツデータベース：Events】

データベース		
Events		
コンテンツ		
名前	タイプ	プロパティ
Title	テキスト	カラム 80 列 1
Category	選択	サイズ
		オプション
		アナウンス ミーティング 商品プレゼン セミナー 説明会 カンファレンス
Location	テキスト	カラム 80 列 1
From	日付/時間	フォーマット YYYY-mm-dd HH:MM:SS
To	日付/時間	フォーマット YYYY-mm-dd HH:MM:SS
Description	テキスト	カラム 80 列 1
Details	リッチテキスト (HTML)	幅 800 高さ 600
Signup	ラジオボタン	オプション
		必要 不要
Signup Expiry	日付/時間	フォーマット YYYY-mm-dd HH:MM:SS
Created By	作成者名	
Created Date	作成日時/時間	
Type	選択	サイズ
		オプション
		株主 商品 その他

【コンテンツ ID=101】

extension を記載するコンテンツ

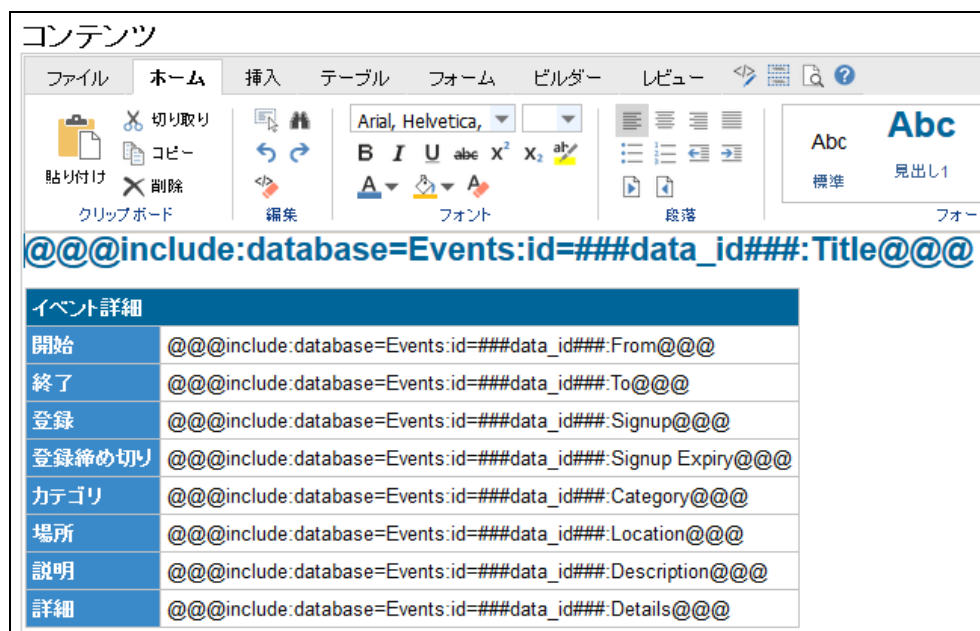
【コンテンツ ID=102】

カレンダーのリンクでリンクするページ



【コンテンツ ID=103】

コンテンツデータベースのデータを表示するページ



【プレビュー画面】

9月 2016							
Week	M	T	W	T	F	S	S
36	-	-	-	1 9月展示会	2 9月展示会	3 9月展示会	4 9月展示会
37	5 9月展示会	6 9月展示会	7 9月展示会	8 9月展示会	9 9月展示会	10 9月展示会	11 9月展示会
38	12 9月展示会	13 9月展示会	14 9月展示会	15 9月展示会 9月業績中間報告	16	17	18
39	19	20	21	22	23	24	25
40	26	27	28	29 チャリティ オークション	30 チャリティ オークション 9月業績報告	-	-
<< 8 2016				10 2016 >>			

「9月展示会」をクリックすると、以下の画面へ遷移します。

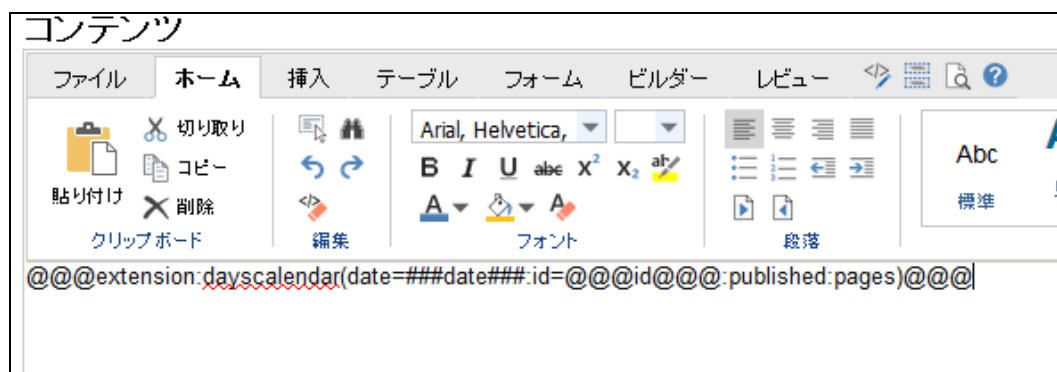
9月展示会	
イベント詳細	
開始	2016-09-01
終了	2016-09-15
登録	必要
登録締め切り	2016-09-10
カテゴリ	展示会
場所	東京有明
説明	新商品の展示発表会
詳細	弊社が自信を持って発売する新商品のお披露目として、展示発表会を行います。

3.5. dayscalender.jsp

週表示の無いカレンダー表示されます。その他の動作や表示につきましては、calender.jsp と同様となります。

@@@extension: dayscalendar (date=DATE:id=ID:ATTRIBUTE:LIST)@@@

【記述例】



【プレビュー画面】

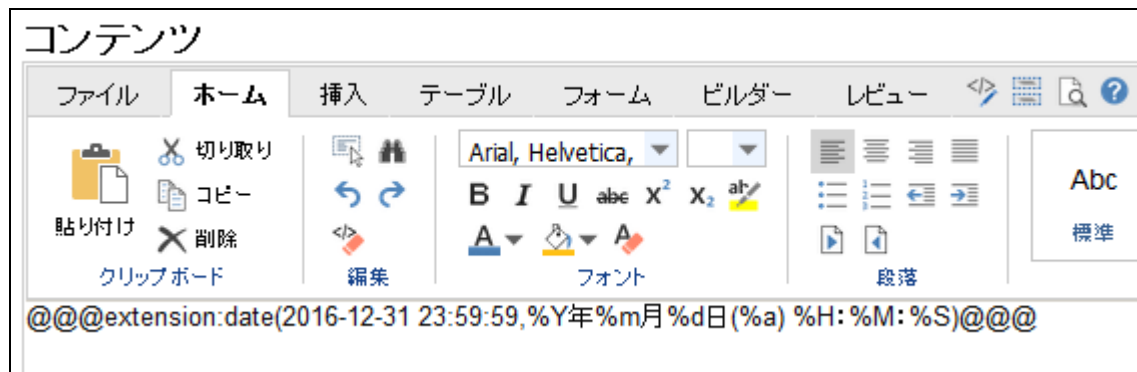


3.6. date.jsp

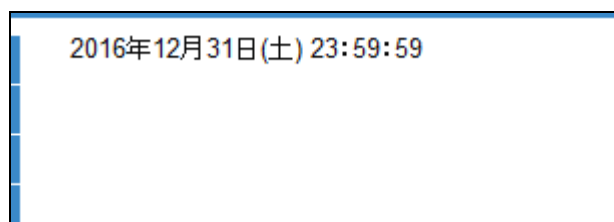
指定した日時（YYYY-MM-DD hh:mm:ss 形式）が、様々な日時フォーマットにて出力されます。

No	パラメータ	説明
1	%S	秒を 2 桁の数字で表示します。(00-59)
2	%M	分を 2 桁の数字で表示します。(00-59)
3	%H	時を 2 桁の数字で、24 時間時計で表示します (00-23)
4	%I	時を 2 桁の数字で、12 時間時計で表示します (01-12)
5	%p	時間によって、“AM”または“PM”を表示します
6	%a	短縮された曜日名を表示します
7	%A	正式な曜日名を表示します
8	%d	月の日付を 2 桁の数字で表示します。(01-31)
9	%j	年の日付を 3 桁の数字で表示します (01-366)
10	%W	年の何番目の週かを 2 桁の数字で表示します (01-53)
11	%d	短縮された月の名前を表示します
12	%B	正式な月の名前を表示します
13	%m	月の番号を 2 桁の数字で表示します (01-12)
14	%y	年を 2 桁の番号で表示します (00-99)
15	%Y	年を 4 桁の番号で表示します (0000-9999)

例：@@@extension:date(2016-12-31 23:59:59,%Y年%m月%d日(%a) %H:%M:%S)@@@



【プレビュー画面】



3.7. menu.jsp

動的に生成／更新される階層的なメニューが出力されます。メニューの使用には「関連コンテンツ」の設定が必要です。なお、本機能では、「ページアップ」「前のページ」「次のページ」のコンテンツ関係を利用してメニューが生成されます。

```
@@@extension:menu(top=TOP : first=top:levels=NUMBER: list=TAG1:item=TAG2:
class=STYLE1: selected=STYLE2)@@@
```

TOP (任意)

トップレベルページの ID、複数指定の場合はカンマ区切り

NUMBER (任意)

表示階層数 (例：levels=9)

表示階層区間 (例：levels=2-3)

表示開始の階層 (例：levels=2+)

TAG1 (任意)

各メニュー階層に使用されるタグ (例：list=ul)

TAG2 (任意)

各メニュー項目に使用されるタグ (例：item=li)

STYLE1 (任意)

選択されていないメニュー項目に対して使用される CSS クラス

STYLE2 (任意)

選択されたメニュー項目に対して使用される CSS クラス

first=top (任意)

メニューのトップとして、メニューが表示されているページの「ページアップ」に指定されているページ（階層）を遡って設定されます。

以下の階層をもつページのメニューの例を示します。

ページ	ヒ	ID	詳
top		883	詳
1階層 1-1		884	詳
2階層 2-1		885	詳
3階層 3-1		887	詳
4階層 4-1		889	詳
5階層 5-1		890	詳
3階層 3-2		888	詳
4階層 4-2		891	詳
2階層 2-2		886	詳
1階層 1-2		893	詳

top=TOP を指定する場合、top で指定したページの下層ページから、levels で指定した数の下層ページまでがメニューとして生成されます。

【記述例】



【プレビュー】

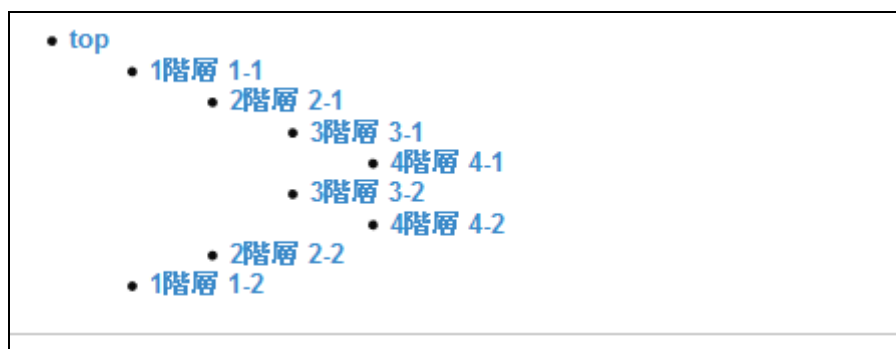


first=top を指定する場合、メニューは top から表示されます。メニューが表示されているページの下層ページから levels で指定した数の下層ページまでがメニューとして生成されます。

【記述例】



【プレビュー】 2 階層 2-1 コンテンツをプレビュー



3.8. rssChannel.jsp

ニュース・サマリやスケジュールされたイベントなどの Web サイトコンテンツは、RSS ニュース・チャンネルとして使用することも可能です。

@@@extension:rssChannel(LIST)@@@

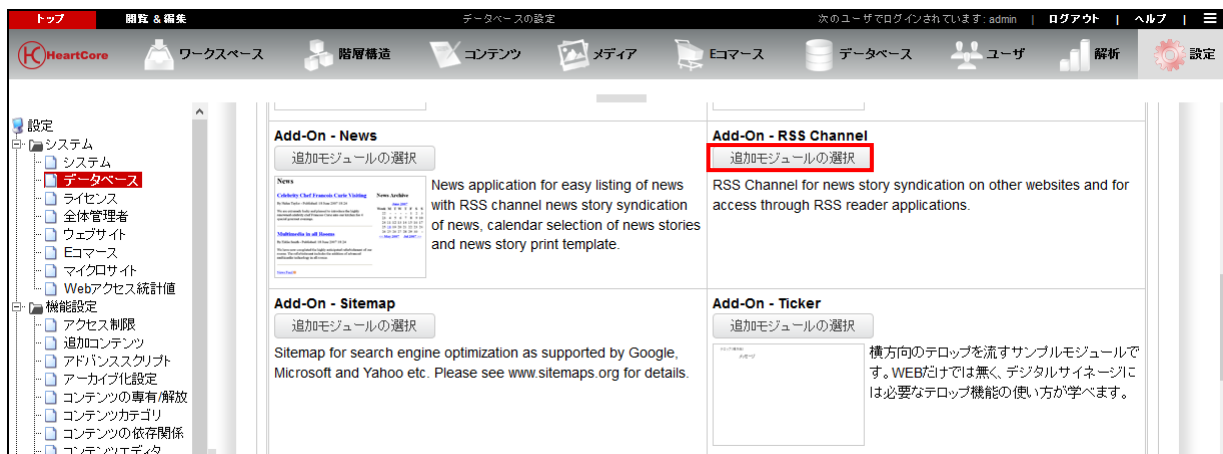
LIST : リスト条件 (例 : contentgroup= RSS Channel や contenttype=News など)

※RSS 配信をする際には配信するコンテンツを指定することが可能です。

コンテンツデータベースを指定することも可能です。詳細は、「ウェブサイト開発者ガイド」をご確認下さい。

① RSS Channel のインポート方法について

設定> システム> データベース> 追加モジュールにて「Add-On - RSS Channel」「追加モジュールの選択」ボタンをクリックします。



次のページが表示されますので、タイトル名を変更する場合は変更して下さい。「追加モジュールのインポート」ボタンをクリックするとインポートが開始されます。

データベース接続
初期化とインポート
追加モジュール
ウェブサイトデザイン
インポートメディア
バックアップとエクスポート
リストアバックアップ
高度なインポート

追加機能をインポート

追加機能モジュールをサイトにインポートします。

Add-On - RSS Channel

RSS Channel for news story syndication on other websites and for access through RSS reader applications.

Adds a new page as well as a new content group with the given RSS channel name in the web content management system. Use to link to the RSS channel. Replace "ID" with the RSS channel page's id in the web content management system. Simply add new pages to the RSS channel group in the web content management system to post new stories to the RSS channel.

RSS channel name:

追加モジュールのインポート

インポートが完了しますと、コンテンツグループ「なし」に「RSS Channel」というコンテンツがインポートされます。

② RSS の設定について

「追加モジュールのインポート」でインポートしたコンテンツグループ「RSS Channel」のコンテンツを以下の様に作成します。RSS で配信する対象のコンテンツページとなります。

	グループ	タイプ	ページ	ID	更新	プレビュー	ステータス
☐	RSS Channel		コンテンツ1-1	906	更新		公開済: 2016-10-11 14:59:03
☐	RSS Channel		コンテンツ1-2	907	更新		公開済: 2016-10-11 14:59:03
☐	RSS Channel		コンテンツ1-3	908	更新		公開済: 2016-10-11 14:59:03
☐	RSS Channel		コンテンツ2-1	909	更新		公開済: 2016-10-11 14:59:03
☐	RSS Channel		コンテンツ2-2	910	更新		公開済: 2016-10-11 14:59:03
☐	RSS Channel		コンテンツ2-3	911	更新		公開済: 2016-10-11 14:59:03
☐	RSS Channel		コンテンツ3-1	912	更新		公開済: 2016-10-11 14:59:03
☐	RSS Channel		コンテンツ3-2	913	更新		公開済: 2016-10-11 14:59:03
☐	RSS Channel		トップ	905	更新		公開済: 2016-10-11 14:59:03

次に「RSS Channel」コンテンツを編集します。

【記述例】



③ RSS 確認方法

RSS チャンネルは以下のアドレスからアクセスすることが可能です。

<http://127.0.0.1/xml.jsp?id=ID>

<http://127.0.0.1/rss.jsp?id=ID>

<http://127.0.0.1/atom.jsp?id=ID>

ID : コンテンツ ID

「127.0.0.1」を、ウェブサイトアドレスに置き換えて下さい。

以下は FireFox 「<http://127.0.0.1/xml.jsp?id=ID>」でのプレビュー結果となります。

【プレビュー】

 このフィードの購読に使用するフィードリーダー:
☐ フィードの購読には常に ライブブックマーク を使用する

RSS Channel

[トップ](#)
2016年10月11日 14:59

[コンテンツ1-1](#)
2016年10月11日 14:59

[コンテンツ1-2](#)
2016年10月11日 14:59

[コンテンツ1-3](#)
2016年10月11日 14:59

[コンテンツ2-1](#)
2016年10月11日 14:59

[コンテンツ2-2](#)
2016年10月11日 14:59

[コンテンツ2-3](#)
2016年10月11日 14:59

[コンテンツ3-1](#)
2016年10月11日 14:59

[コンテンツ3-2](#)
2016年10月11日 14:59

④ RSS 仕様について

“xml.xxx”、“atom.xxx”、“rss.xxx”でアクセスするのは、HTTP ヘッダの些細な違いを除いては同一のものとなります。

“xml.xxx”スクリプトは、コンテンツを“application/xml”として識別し、“atom.xxx” スクリプトは“application/atom+xml”として、“rss.xxx”スクリプトは“application/rss+xml”として識別します。生成された RSS チャンネルは Web サイト・ビジターが Web ブラウザで閲覧するための一般的なコンテンツではありません。RSS チャンネルは、RSS リーダで使用されるためのものです。

http://127.0.0.1/atom.xxx?id=ID でアクセスしても、atom 対応のソースで配信されるわけではございません。例えば、atom 対応で配信させる場合は、別途ファイル作成が必要となります。

3.9. user.jsp

ログインユーザ情報が表示されます。

<code>@@@extension:user(username)@@@</code>	現在ログインしているユーザのユーザ名が挿入される場所を定義します。
<code>@@@extension:user(name)@@@</code>	現在ログインしているユーザの名前が挿入される場所を定義します。
<code>@@@extension:user(email)@@@</code>	現在ログインしているユーザの E メールアドレスが挿入される場所を定義します。
<code>@@@extension:user(group)@@@</code>	現在ログインしているユーザのプライマリのユーザグループが挿入される場所を定義します。
<code>@@@extension:user(type)@@@</code>	現在ログインしているユーザのプライマリのユーザタイプ挿入される場所を定義します。
<code>@@@extension:user(groups)@@@</code>	現在ログインしているユーザのその他のユーザグループが挿入される場所を定義します。
<code>@@@extension:user(types)@@@</code>	現在ログインしているユーザのその他のユーザタイプ挿入される場所が定義します。
<code>@@@extension:user(organizations)@@@</code>	現在ログインしているユーザの組織が挿入される場所を定義します。
<code>@@@extension:user(created)@@@</code>	現在ログインしているユーザの作成日時を挿入される場所を定義します。
<code>@@@extension:user(updated)@@@</code>	現在ログインしているユーザの更新日時が挿入される場所を定義します。
<code>@@@extension:user(activation)@@@</code>	現在ログインしているユーザのアクティベーション日時が挿入される場所を定義します。
<code>@@@extension:user(notification)@@@</code>	現在ログインしているユーザのスケジュールされた通知日時が挿入される場所を定義します。
<code>@@@extension:user(expiration)@@@</code>	現在ログインしているユーザのスケジュールされた失効日時が挿入される場所を定義します。
<code>@@@extension:user(card_type)@@@</code>	現在ログインしているユーザのカードタイプが挿入される場所を定義します。

@@@extension:user(card_number)@@@	現在ログインしているユーザのカード番号が挿入される場所を定義します。
@@@extension:user(card_issuemonth)@@@	現在ログインしているユーザのカード発行月が挿入される場所を定義します。
@@@extension:user(card_issueyear)@@@	現在ログインしているユーザのカード発行年が挿入される場所を定義します。
@@@extension:user(card_expirymonth)@@@	現在ログインしているユーザのカード失効月が挿入される場所を定義します。
@@@extension:user(card_expiryear)@@@	現在ログインしているユーザのカード失効年が挿入される場所を定義します。
@@@extension:user(card_name)@@@	現在ログインしているユーザのカードの名前が挿入される場所を定義します。
@@@extension:user(card_cvc)@@@	現在ログインしているユーザのカードCVC 番号が挿入される場所を定義します。
@@@extension:user(card_issue)@@@	現在ログインしているユーザのカード発行番号が挿入される場所を定義します。
@@@extension:user(card_postalcode)@@@	現在ログインしているユーザのカード郵便番号が挿入される場所を定義します。
@@@extension:user(delivery_name)@@@	現在ログインしているユーザの配送名が挿入される場所を定義します。
@@@extension:user(delivery_organisation)@@@	現在ログインしているユーザの配送組織が挿入される場所を定義します。
@@@extension:user(delivery_address)@@@	現在ログインしているユーザの配送住所が挿入される場所を定義します。
@@@extension:user(delivery_postalcode)@@@	現在ログインしているユーザの配送郵便番号が挿入される場所を定義します。
@@@extension:user(delivery_city)@@@	現在ログインしているユーザの配送市が挿入される場所を定義します。
@@@extension:user(delivery_state)@@@	現在ログインしているユーザの配送都道府県が挿入される場所を定義します。

<code>@@@extension:user(delivery_country)@@@</code>	現在ログインしているユーザの配送国が挿入される場所を定義します。
<code>@@@extension:user(delivery_phone)@@@</code>	現在ログインしているユーザの配送電話番号が挿入される場所を定義します。
<code>@@@extension:user(delivery_fax)@@@</code>	現在ログインしているユーザの配送ファックス番号が挿入される場所を定義します。
<code>@@@extension:user(delivery_email)@@@</code>	現在ログインしているユーザの配送 E メールアドレスが挿入される場所を定義します。
<code>@@@extension:user(delivery_website)@@@</code>	現在ログインしているユーザの配送 Web サイトが挿入される場所を定義します。
<code>@@@extension:user(invoice_name)@@@</code>	現在ログインしているユーザのインボイス名が挿入される場所を定義します。
<code>@@@extension:user(invoice_organisation)@@@</code>	現在ログインしているユーザのインボイス組織が挿入される場所を定義します。
<code>@@@extension:user(invoice_address)@@@</code>	現在ログインしているユーザのインボイス住所が挿入される場所を定義します。
<code>@@@extension:user(invoice_postalcode)@@@</code>	現在ログインしているユーザのインボイス郵便番号が挿入される場所を定義します。
<code>@@@extension:user(invoice_city)@@@</code>	現在ログインしているユーザのインボイス市が挿入される場所を定義します。
<code>@@@extension:user(invoice_state)@@@</code>	現在ログインしているユーザのインボイス都道府県が挿入される場所を定義します。
<code>@@@extension:user(invoice_country)@@@</code>	現在ログインしているユーザのインボイス国が挿入される場所を定義します。
<code>@@@extension:user(invoice_phone)@@@</code>	現在ログインしているユーザのインボイス電話番号が挿入される場所を定義します。
<code>@@@extension:user(invoice_fax)@@@</code>	現在ログインしているユーザのインボイスファックス番号が挿入される場所を定義します。

<code>@@@extension:user(invoice_email)@@@</code>	現在ログインしているユーザのインボイス E メールアドレスが挿入される場所を定義します。
<code>@@@extension:user(invoice_website)@@@</code>	現在ログインしているユーザのインボイス Web サイトが挿入される場所を定義します。

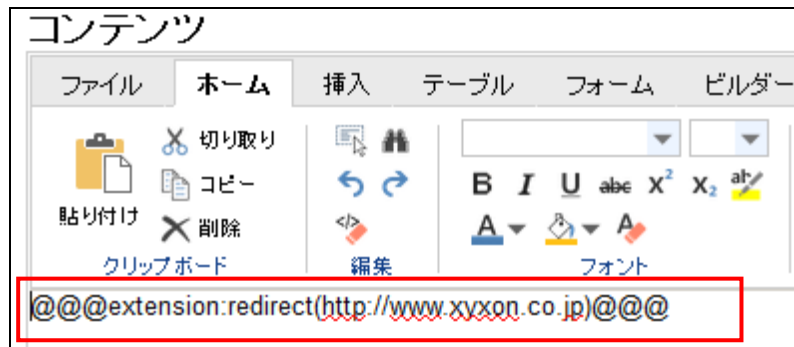
3.10. redirect.jsp

Web サイトユーザを他の Web サイトアドレスにリダイレクトさせることが可能となります。

`@@@extension:redirect(URL)@@@`

URL : リダイレクト先の URL

【記述例】



上記コンテンツにアクセスすると指定した URL にリダイレクトされます。

※リダイレクトの動作を確認する場合は、管理画面からログアウトした状態で確認して下さい。

3.11. scheduled.jsp

公開スケジュールを設定し、表示させるページを切り替えることが可能となります。

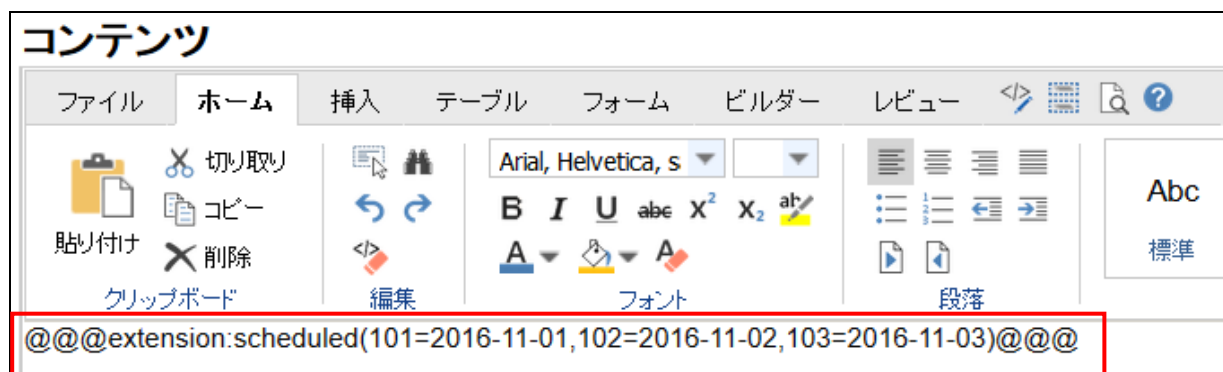
`@@@extension:scheduled(ID_1=DATE_1,ID_2=DATE_2,...,ID_N=DATE_N)@@@`

ID_1~ID_N : コンテンツ ID

DATE_1~DATE_N : 日時指定 (YYYY-MM-DD もしくは、YYYY-MM-DD hh:mm)

=に代わって > | >= | < | <=

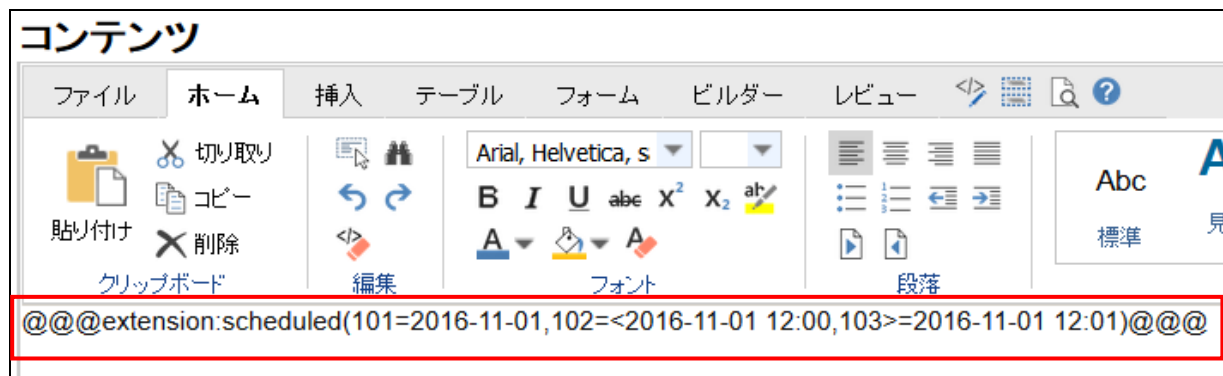
【記述例 1】



【上記コンテンツアクセス時に表示されるページ】

- 2016 年 11 月 1 日・・・ID101 のページ
- 2016 年 11 月 2 日・・・ID102 のページ
- 2016 年 11 月 3 日・・・ID103 のページ

【記述例 2】



【上記コンテンツアクセス時に表示されるページ】

- 2016 年 10 月 31 日以前・・・・・・・・ID102 のページ
- 2016 年 11 月 1 日 0:00～12:00・・・ID101 のページと ID102 のページ
- 2016 年 11 月 1 日 12:01～23:59・・・ID101 のページと ID103 のページ
- 2016 年 11 月 2 日以降・・・・・・・・ID103 のページ

表示されるページは、指定したコンテンツ ID のテンプレートや構成要素を含んだページとなります。

3.12. sitemap.jsp

サイトマップ xml データを自動生成する事が可能となります。サイトマップの使用には「関連コンテンツ」の設定が必要です。なお、本機能では、「ページアップ」「前のページ」「次のページ」のコンテンツ関係を利用してサイトマップ情報が生成されます。

@@@extension:sitemap(top=TOP:levels=NUMBER: changefreq=FREQUENCY)@@@

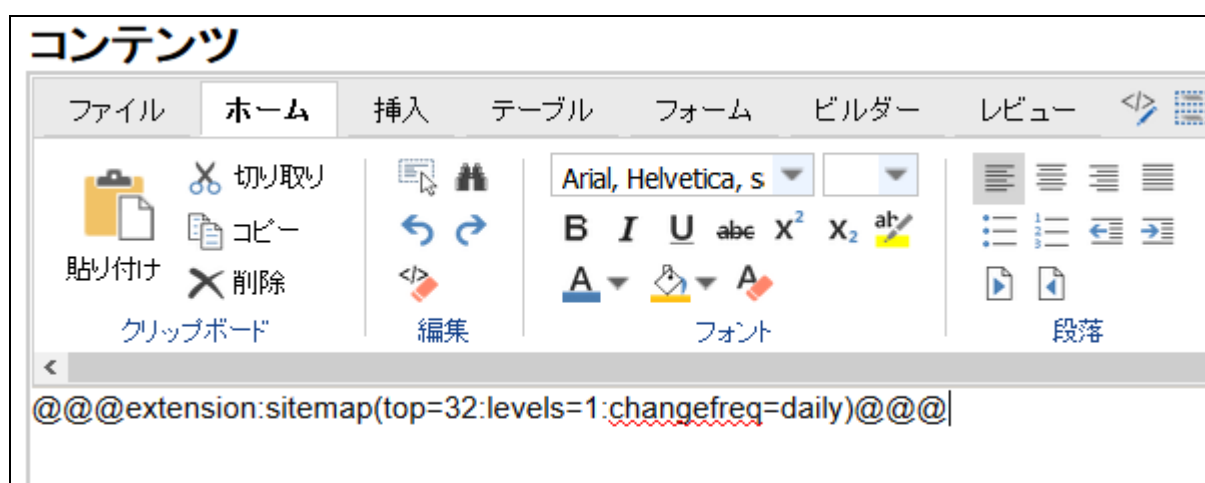
TOP : サイトマップのトップとするページの ID

デフォルトのホームページが、トップページとして使用されている場合は 0 を指定します。

NUMBER : サイトマップに表示させる階層数

FREQUENCY (任意) : always | hourly | daily | weekly | monthly | yearly | never

【記述例】



サイトマップ情報のページは、生成されたサイトマップ情報以外は、その他一切含まないようにして下さい。コンテンツ・プレゼンテーション・テンプレートおよびスタイルシートは、“なし”に設定して下さい。

サイトマップ情報は以下のアドレスからアクセスすることが可能です。

<http://127.0.0.1/xml.jsp?id=ID>

ID : コンテンツ ID

「127.0.0.1」を、ウェブサイトアドレスに置き換えて下さい。

【プレビュー】

この XML ファイルにはスタイル情報が関連づけられていないようです。以下にドキュメントツリーを表示します。

```
-<urlset>
-  <url>
    <loc>http://localhost/</loc>
    <lastmod>2010-11-11T17:11:08+09:00</lastmod>
    <priority>1.0</priority>
    <changefreq>daily</changefreq>
  </url>
-  <url>
    <loc>http://localhost/page.jsp?id=19</loc>
    <lastmod>2010-11-11T11:01:54+09:00</lastmod>
    <priority>0.1</priority>
    <changefreq>daily</changefreq>
  </url>
-  <url>
    <loc>http://localhost/page.jsp?id=31</loc>
    <lastmod>2010-11-11T16:33:38+09:00</lastmod>
    <priority>0.1</priority>
    <changefreq>daily</changefreq>
  </url>
-  <url>
    <loc>http://localhost/page.jsp?id=30</loc>
    <lastmod>2010-11-17T12:11:09+09:00</lastmod>
    <priority>0.1</priority>
    <changefreq>daily</changefreq>
  </url>
-  <url>
    <loc>http://localhost/page.jsp?id=28</loc>
    <lastmod>2010-11-18T10:02:12+09:00</lastmod>
    <priority>0.1</priority>
    <changefreq>daily</changefreq>
  </url>
-  <url>
    <loc>http://localhost/page.jsp?id=29</loc>
    <lastmod>2010-11-18T09:55:37+09:00</lastmod>
    <priority>0.1</priority>
    <changefreq>daily</changefreq>
  </url>
</urlset>
```

3.13. referral.jsp

リファラー機能（LPO 機能）が使用できます。

ご利用方法の詳細については、「リファラー（LPO）機能設定マニュアル」をご確認下さい。

■検索エンジンによる指定方法

@@@extension:referral(WEBSITE=ID)@@@

記述例：@@@extension:referral(yahoo=125)@@@

■複数検索エンジンによる指定方法

@@@extension:referral(WEBSITE=ID:WEBSITE=ID)@@@

記述例：@@@extension:referral(yahoo=125:google=126)@@@

■キーワードによる指定方法

@@@extension:referral(KEYWORDS=ID)@@@

記述例：@@@extension:referral(heartcore=125)@@@

■複数キーワードによる指定方法

@@@extension:referral(KEYWORDS=ID:KEYWORDS=ID)@@@

記述例：@@@extension:referral(heartcore=125:MySQL=126)@@@

■複数検索エンジン及びキーワードによる指定方法

@@@extension:referral(WEBSITE=KEYWORDS=ID:WEBSITE=KEYWORDS=ID)@@@

記述例：@@@extension:referral(yahoo=heartcore=125:google=MySQL=126)@@@

3.14. database.jsp

外部データベースの情報を抽出する事が可能となります。

@@@extension:database(DATABASE:TABLE: ATTRIBUTE: COLUMN:VALUE)@@@

DATABASE：データベース名

TABLE：テーブル名

ATTRIBUTE：結果として表示されるカラム名

COLUMN：抽出条件とするカラム名

VALUE：抽出条件のカラムの値

取得できる値は1つのみとなります。複数のデータが検索条件にヒットする場合、最初にヒットしたデータが結果として表示されます。

なお、DB 接続設定ファイルは database.config.jsp となります。データベース名、ユーザ名、パスワード等を修正の上、ご利用下さい。

4. 制限事項について

- (1) breadcrumbs.jsp は外部リンクや関連付けされていないコンテンツを表示させる事はできませんので予めご了承下さい。
- (2) date.jsp は日付フォーマット（例：%Y-%m-d%）形式のみの出力となります。
- (3) redirect.jsp を利用した際に返される HTTP のステータスコードは 302 となりますのでこちらを 301 のステータスコードに変更する事は出来ませんので予めご了承下さい。
- (4) sitemap.jsp で出力される xml データの内容を変更する事は出来ませんので予めご了承下さい。
- (5) referral.jsp はキーワードを完全一致で検索して、検索条件が一致するページ ID の内容が表示されます、キーワードを先頭から優先的に処理致しますので予めご了承下さい。
- (6) RSSchannel.jsp はコンテンツグループやタイプが 2 バイト文字で作成されている場合、そのグループの RSS 配信を行う事ができませんので、半角英数字を使用して下さい。

以 上